

標題 | 多伎いちじくオープンキャンパス開催

(ダイジェスト)

9月15日、出雲市多伎町で「多伎いちじくオープンキャンパス」を開催しました。これは多伎いちじくのファンを作り、多伎町でのいちじく栽培者を発掘することを目的に、JAしまね出雲地区本部多伎いちじく生産部会が行ったものです。

参加者のうち2名が、出雲市が主催する「アグリビジネススクールいちじくチャレンジ講座」を受講したいと希望するなど、さっそく期待した効果が出始めています。

このオープンキャンパスは、平成29年から行われており今回が4回目です。今回は出雲市全域から9名の参加者がありました。

生産部会長のあいさつのあと、いちじくチャレンジ講座の実習圃で収穫体験を行い、そののち多伎町コミュニティセンターで栽培初心者向けの講義を行いました。受講生は皆、熱心に取り組んでいました。

近年、多伎のいちじくは生産者の高齢化等に伴い、年々栽培面積や生産量が減少しています。オープンキャンパスは、長期的に生産者を発掘する手法として、いちじく生産部会員からも期待されています。



収穫体験を行う参加者